

# ヤングケアラー支援研修「実践研修」


## 第3回の詳細

### 第3回(四日市市)

12/19 (金)


社会の“沈黙”と、どう向き合うか ― 制度・文化が抱える無関心

ケアの担い手を孤立させている“構造”の沈黙に挑む。

 日時: 12月19日(金) 14:00～16:00

 会場: じばさん(四日市市地場産業振興センター)研修室5

 四日市市安島1-3-18

 駐車場に限りがありますので、可能な方はお乗り合わせいただくか、満車の際は近隣の駐車場等をご利用ください(近鉄四日市駅から徒歩5分)。

### 第3回実践研修(孤立を防ぎ、つながるをテーマに)

制度や文化、そして社会の無関心が積み重なって生まれる“沈黙”。その沈黙の構造の中で、子ども・家族・支援者が孤立しないために何ができるのかを考えます。見えにくい声に気づき、寄り添い、支援へつなぐための視点を実践的な事例や対話を通して探っていきます。

### プログラム詳細(第3回)

#### 前半(60分): 事例検討

子どもの事例を題材に、意見交換を行います。

#### 後半(60分): ワークショップ

講師: NPO法人ふるすあるは 細尾ちあき氏・北野陽子氏【オンライン登壇】

1. 体験談にふれる
2. 作品を通して考える: 絵画や動画を鑑賞し、子どもの心の内に耳をすます
3. グループ対話: 感じたことや気づきを共有
4. セルフケア体験: 支援の現場でも役立つセルフケア方法を体験

### 講師紹介: NPO法人ふるすあるは

精神科の看護師・医師を中心に、心理教育ツールの作成と普及を行うプロジェクトチーム。精神障がいなどをかかえた親、家族、子どもたちを、絵本や冊子、教材の制作、ウェブサイトを通して応援しています。

「見えない声に気づくきっかけを届ける」ことを大切にし、学校や地域での理解を広げる活動を続けています。

今回のワークショップでは、同団体の作品をもとに、周りの大人ができることを考えるきっかけを見つけます。ワークショップの内容は前半の事例検討とは異なります。

# ヤングケアラー支援研修「実践研修」ご案内 ー ヤングケアラー支援に携わる皆さまへ ー

ヤングケアラー支援に関わる支援者・関係者を対象に、現場の事例検討とワークショップを組み合わせた研修を開催します。

「沈黙」をキーワードに、子ども・家族・社会が抱える見えにくい課題に耳をすまし、

子どもや家族への寄り添いを育むことを目的としています。

後半のワークショップは3回とも同様の内容を予定しています。

対象：教育・福祉・医療・地域・NPO・行政などで子どもや家庭に関わることが想定される立場の方


参加費：無料 | 定員：各回50名(会場参加のみ／先着順) | 申込方法：下記ウェブサイトから

## 第1回(伊勢市)

9/26 (金)

“いい子”の沈黙に、耳をすますー 学校・地域でできること

「問題がないように見える子」を見逃さない視点と連携。

 日時：9月26日(金) 14:00～16:00

 会場：いせトピア 研修室1・2


 伊勢市黒瀬町562-12

## 第2回(津市)

10/24 (金)

家の中の“沈黙”に、光をあてるー 家族をめぐる支援のまなざし

親の困難、子の沈黙、そして支援の空白。家族単位で考える。

 日時：10月24日(金) 14:00～16:00

 会場：三重県総合文化センター 文化会館棟中会議室


 津市一身田上津部田1234

## 第3回(四日市市)


12/19 (金)


社会の“沈黙”と、どう向き合うかー 制度・文化が抱える無関心

ケアの担い手を孤立させている“構造”の沈黙に挑む。

 日時：12月19日(金) 14:00～16:00

 会場：じばさん(四日市市地場産業振興センター)研修室5

 四日市市安島1-3-18

 駐車場に限りがありますので、可能な方はお乗り合わせいただくか、満車の際は近隣の駐車場等をご利用ください(近鉄四日市駅から徒歩5分)。



詳細・参加登録はこちら  
<https://soteria.jp>

■ 主催：三重県  
■ 事業実施：NPO東京ソテリア  
■ お問い合わせ  
障がい者グループホーム・ソテリア大門  
津市大門23-4-2 | [info@soteria.jp](mailto:info@soteria.jp) | 059-253-7530